

月刊 我楽素通信

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も変わらぬご愛顧の程、よろしくお願い致します。



ガラス・サッシに関する豆知識

今月のテーマは、結露を知る ③

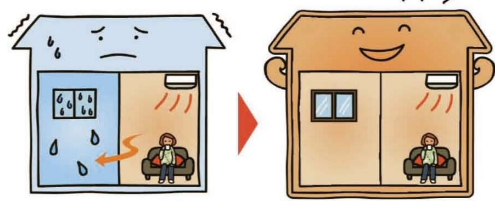
今回は、結露しやすい場所、そして、意外と知られていないこんなところで結露するというお話です。結露というと、すぐにガラスやサッシが思い浮かびますが、実はこんなところも結露している、あるいは、こんなことも結露の原因になっているというお話です。

家具の後ろや押し入れは、
空気が流れず、こもりやすい
ので温度が低くなり
結露が発生しやすい。



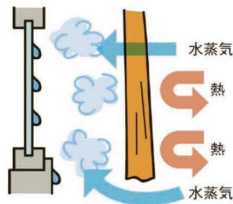
壁と家具の間にすき間を作ったり、押し入れにはすのこを敷いて通気性をよくするのも効果的です。

暖かい部屋から暖房をしていない寒い部屋に
湿気が流れ込むと、温度差によって結露が発生。



住まい全体の断熱性を上げることが一番の対策。

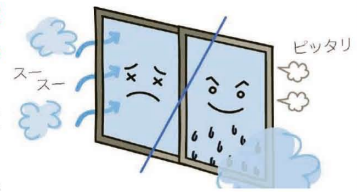
カーテンの中は、熱が伝わりにくい一方、水蒸気は通り抜けてしまうので結露しやすくなります。



ただ、外の冷気を入れないためと、プライバシーを考えると、カーテンは必要不可欠ではありますが、カーテンをすると、むしろ結露するというのは意外です。

リフォーム後に結露しやすくなるということもあります。

リフォーム前と比べて気密性が向上し、それまではすき間から逃げていた水蒸気が室内にとどまったためと考えられます。リフォーム後はこまめな換気が必要ですし、リフォーム時には、断熱性も合わせて考慮しましょう。



このように、温度が低いところ、温度差の大きいところは結露しやすいと言えます。

また、家の中で温度差を作らないことは、結露防止に効果的であると同時に、ヒートショックの予防など、ご家族の健康においてもとても重要なことです。